

憩いと安らぎをお届けする 綾部市立病院



おあしす

2014.3
vol.31

発行人: 鴻巣 寛 編集: 綾部市立病院広報委員会 発行日: 2014年3月 ●日本医療機能評価機構認定病院 ●基幹型臨床研修指定病院



「醍醐寺」／撮影：志賀浩治副院長

ボランティアの皆様へ感謝



院長 鴻巣 寛

寒さも和らぎ、待ちに待った春が巡ってきました。昨年の夏から始まった病院の増改築工事も順調に進み、本年中には竣工する予定です。現在、工事のために病棟の一部を閉鎖して大変ご迷惑をおかけしていますが、もう少しの期間ご容赦の程お願い申し上げます。

さて、当院の玄関付近で毎日介助ボランティアの方々が車椅子の移動介助や外来の受付案内などの活動をしていただいていることをご存知でしょうか。このボランティアの皆様はNPO法人あやべ福祉フロンティア介助部に登録された方々で、現在の活動は平成14年から10年以上も続けられており、病院への送迎をお世話になっている運転ボランティア活動と同様に、患者様やご家族様から大変喜んでいただいていますし、病院職員の私たちも心から皆様の活動に感謝をしています。

毎年、介助ボランティアの皆さんと交流会を開催し、車椅子使用法の講習や病院スタッフとの意見交換を行っています。ボランティアさんを通じて患者様のご意見、ご要望を聴かせていただくこともあり、患者様とスタッフとをつなぐ大切な役割も果たしていただいています。

地域医療の発展のためには、地域住民の皆様のご支援が不可欠であります。これからも地域から信頼され、より親しみやすい病院となりますよう、精一杯の努力をまいりますので、今後ともご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

今回の内容

●認定看護師 ●新任医師自己紹介 ●医療の健康アドバイス ●訪問介護ステーション ●リレーエッセイ「心の音」



認知症看護

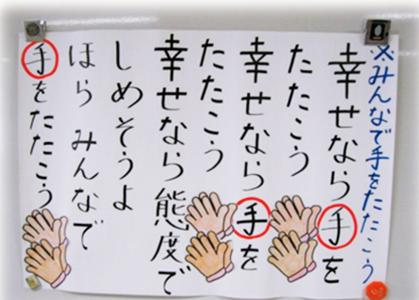


認知症看護認定看護師

西岡 さおり

わが国の認知症高齢者数は、2005年の約205万人から、団塊の世代の方々が65歳以上になる2015年には1.5倍の約302万人に、さらに2035年には2.2倍にあたる約445万人にまで増加すると予測されています。

しておられると思います。ゆっくりと進行していく認知症は徐々に自立した生活を困難なものにしていきます。しかし、周囲の人々が認知症について正しく理解し、認知症をもつ人の意思が尊重される環境であれば認知症が進行しても、その人らしく生活することができると考えています。その実現に向けて、認知症をも



つ患者さまの生活の質を維持するべく療養環境の調整、認知症の行動心理症状への対応、ご家族の療養相談、

看護職を中心とした医療職に対しての指導・相談活動を行っています。

また、週に1回、金曜日の午後には認知症をもつ人に対して昼夜のリズムを整えたり、楽しくリハビリテーションを行うことを目的に作業療法士とともにレクリエーションを行っています。皆さんとても良い表情やい



つもと違う一面を見せて下さいませ。参加されている患者さまのご家族さま、医療スタッフの皆さん、興味があればいつでも見に来て下さいね♪





新任ドクターの紹介



泌尿器科
せき ひで お夫
関 英 夫

H26年1月より前任の山田医師の後任として勤務させていただきます。泌尿器科一般と主に腎不全・血液浄化を担当させていただきます。数年間透析からは離れておりましたが、みなさんや患者さんの手助けになれるよう頑張ります。

今回は十数年ぶりの単身赴任で静かな夜を過ごしています。OFFには綾部の自然を満喫できたら良いと思っています。

いろいろと皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが何卒よろしく申し上げます。



呼吸器外科
いし はら しゅん た
石 原 駿 太

平成26年2月より綾部市立病院に呼吸器外科で勤務させて頂いております。京都府北部医療センターから呼吸器外科専門医として派遣されました。京都北部の肺癌患者は年々増加しており、年間約300人以上が肺癌と診断され、そのうち手術

可能なのは約100人にも満たない程度です。綾部市立病院での肺癌手術件数は京都北部地域では最多数となります。私はまだまだ未熟者ですが、綾部市、また北部医療に少しでも貢献できればと考えております。至らない点も多いと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

ボランティアさん、 ありがとう

病院介助ボランティアの皆さんは、病院玄関付近や外来フロアでの案内、診察受付や車いす患者様への手助けなど、病院の休診日を除いて、毎日、午前8時から12時半まで(土曜日は午前10時15分まで)、患者様のために活動していただいています。

また、車いすの取扱い研修などにも積極的に参加されました。



活動の様子



研修の様子



産婦人科・自然な分娩 取扱いの再開について

産婦人科では、これまで帝王切開での分娩に限って取り扱っていましたが、平成26年4月1日から、自然な分娩を再開いたします。

ただし、診療体制の都合により、受け入れられるケース、人数などに制限がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

詳しくは、産婦人科外来でおたずねください。

医師の健康アドバイス

皮膚科医になってわかったアトピー治療の裏話



皮膚科
辻 正孝

はじめに

アトピーに関する記事はインターネットや新聞、広告欄まであらゆる所に溢れています。それなのに湿疹が治らなくて困っている人が数多くいるのはなぜでしょう？ ちゃんと通院しているのに全然治らないのはなぜ？ 結局、病院に行っても同じ事を言われるだけじゃないか。だれしもがそんな疑問を抱えているでしょう。

自分自身の湿疹を治す為に医師になり、アトピー性皮膚炎を専門とするようになった私の目線から見た、治療の実際を知って頂けたらと思います。

歴史を知ろう

アトピーに対する治療は皮膚科の中だけでも色々な変遷をたどってきました。1980年代は今のように入ステロイド忌避の観念もなく、いろいろな科の先生がステロイド外用剤を汎用していました。この頃多く使われたのがリンデロンVG軟膏です。VGのGはゲンタマイシンという抗生剤です。この薬はトビヒも含めてあらゆる皮疹に効くと言われていましたが、乱用された為に約半数がゲンタマイシン耐性株となってしまいました。

1990年代になるとステロイド

の副作用の記事が新聞を賑わします。よくよく調べてみると、その原因は薬ではなく、扱う側の問題があったようです。例えば、ある例では、手や足の湿疹に出された薬を患者さんの自己判断で3ヶ月以上も顔に塗っていたようです。顔などの皮膚が薄い場所では吸収がよくなるので、赤ら顔という副作用が出現した訳です。説明・知識不足の医師、自己判断で外用した患者、双方に問題があったと考えられます。

それ以降は兎にも角にも、ステロイド回避の考えが浸透し、皮膚科医師ですら外用剤を混合して薄くするなど(結果的には薄くならないのですが…)迷走した時代がありました。これ以降、本来は治療の一番の柱になるステロイド剤を回避され、体質改善やデトックスといった曖昧な言葉で勧誘する、いわゆるアトピービジネスが蔓延する事となりました。

医師の罪

アトピービジネスの話をする前にその原因を作った医師側の実情を知ってもらふ必要があります。冒頭で書いたように、私は自分のアトピーを治す為に皮膚科になりました。子供の頃から待ち焦がれた専門知識、完璧な解決法があると期待して受けた医学部の講義は…とても満足できる代物ではありませんでした。原因

を分子生物学の世界に求めても具体的な成果は得られず、特殊な医療器械や注射で一気に治療…という方法も無く、結局は保湿してステロイド塗って終わり、その程度でした。その知識を元に各々の医師が診療をしている訳なので、それ以上の事を患者が聞いたとしても、結局個々の医師の裁量・経験の話で終わってしまい、下手をすれば喧嘩別れになって二度と病院を受診しない患者がうまれる事になります。重度のアトピーなのに医療機関を受診しない患者のきっかけを作ったのは、往々にして医師の対応そのものにあるようです。

一度痒くなると夜も寝られない。学校に行けない。湿疹がひどすぎる。と、道行く人が振り返って哀れみのヒソヒソ話をするのが苦痛でたまらない。という事は一般的な皮膚科医、ましてや片手間の、ついで皮膚科では知らないし、どうしたらいいか分からない領域なのでしょう。

アトピービジネス

上述のように医療機関で受け止めてもらえなかった患者は大抵の場合、自分で治療しようと試みます。自分の理解できる内容の治療…となると、やはり抗原除去食、漢方薬、ビタミン剤、アロエなどを塗ってみる、のどれかを選択するでしょう。しかし、知っておいてほしいのは、そのほと

んなどを試して一旦は少し良くなったように思っても、結局さらに湿疹が悪化してまた病院を受診する事になる人が数多くいるということ。抗酸素療法の病院、漢方だけで治療する病院、抗生剤だけで治療する病院、温泉治療、ルイボス茶、ビタミン剤、ダチヨウの卵、ニンニクエキス外用、果たしてこれらを信用する十分な根拠はあるのでしょうか？

原因をどのように追求するか

人間は、たとえそれが真実じゃなくても、自分の知ってる範囲の事なら簡単に信用してしまうという事です。頭の中で原因を考えるのではなく、実際にそこにある皮疹の性状から、推理小説を解き明かすように、原因を推察する事が重要です。

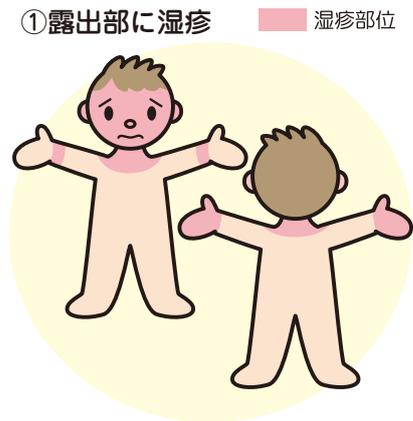
前段階として一般人と皮膚科医師との認識の違いを3つだけ知っておいて下さい。

- アトピーなどの湿疹は表皮の病変なので、外的刺激から発生する(食べ物では湿疹にならない)
- 原因となる外的刺激を除去する事が治療の大前提
- 湿疹自体はステロイドで1〜2週間消失する

これらは湿疹病変を採取した皮膚病理の断面像などから分かる事実です。その上で、それぞれの患者に固有の原因を検索していきます。

以下に典型的な皮疹の分布図を示します。

① **露出部に湿疹**…顔面、手などの露出部に限局。ハウスダスト、ペットの毛、勤務中の粉塵など



② **非露出部に湿疹**…頸部、腰部、前腕、下腿などの掻破痕が主体。就寝時の環境、タニなど



③ **尋麻疹型**…顔面、耳介から頸部、上腕にかけての尋麻疹が主体。入浴後、就寝時などの体温貯留で掻痒が強くなる



これらは典型的な例ですが、その他にも、入浴時にタオルでこする反復刺激で悪化するタイプなどがあります。それぞれの患者に固有の悪化原因を推察すれば、ほとんどの場合、外用剤を数週間塗るだけで皮疹をコントロールすることができます。自分がどのタイプかは実際に受診して相談して下さい。

治療の実際と本音

当院では上記の説明に加え、副作用を起こさないようにするステロイド外用剤の使用方法を説明しています。それでもうまくコントロールできない難治例には内服薬を含め、出来る限りの選択肢を提示しますが、やはり根幹にあるのは上述の抗原除去となります。今、その患者に湿疹

があるという事は、今、その患者の生活環境に抗原があるという事です。「今まで何回も再発した！」は当たり前のお話です。もともと皮疹が出るような環境にいた為にアトピーになったのですから。

重症例は入院して治療します。アトピーで入院なんて大層な、と思われるかも知れませんが、それだけで長年悩まされてた湿疹を解決できるのであれば、1〜2週間だけでも仕事や家事の融通をつける事も是非とも考えてほしい選択肢の一つであると思います。

おわりに

現在、アトピーの治療はそれだけで巨大な学問であり、それと同時にビジネス、利権の集約点となっています。どれだけ理にかなって成果のある治療でも、それぞれの学会や団体ごとの利権に絡んで、公にする事が難しい実情があります。患者の為に学問・診療であるはずが、本来の目的を見失っている状態です。

今の私に出来る事は、目に見える範囲の患者さんに共感し、悩み、一緒に考えるくらいですが、いつかはそれが大きな潮流となって、道行くすべての患者さんから湿疹が無くなる日が来ることを夢見て日々の診療を続けています。



訪問看護ステーションのご案内

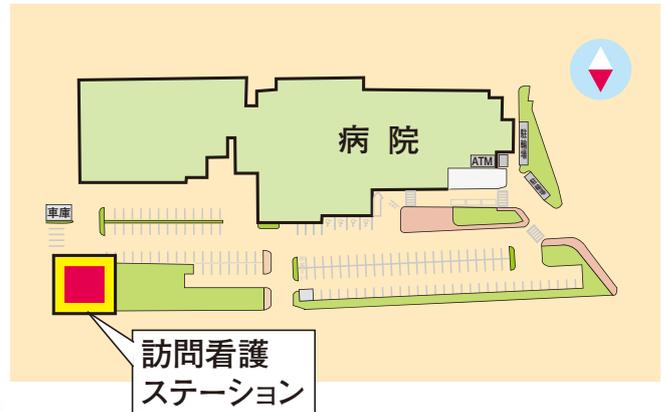
綾部市立病院訪問看護ステーションは、訪問看護と居宅介護支援の2つの事業を行っています。綾部市立病院に受診されている必要はありません。必要な方は、どなたでも利用いただけます。

訪問看護は、ご自宅で療養生活を送っている方を看護師が訪問して、主治医の指示のもとに医療的な処置を行ったり、療養相談や一緒に介護をさせていただきながら、その人らしい生活を実現できるように、療養生活を支援させていただきます。ご本人、家族の希望と主治医の指示があれば、年齢に関係なく赤ちゃんから高齢者まで訪問します。

(介護保険で利用される方は、ケアマネジャーの計画も必要です。) また、寝たきり状態やそれに準ずる方、医療的処置が必要な方の訪問が中心ですが、日々の生活の中で、病気の管理や健康への不安等のサポートも訪問看護の仕事です。私達は、ご本人だけでなく介護者であるご家族とも、しっかり信頼関係を作っていきたいと考えています。料金は介護保険の認定を受けている方は介護保険で、その他の方は医療保険の利用になります。

居宅介護支援事業はケアマネジャーが利用者の身体的状況、社会的状況を総合的に判断し、介護保険を利用して必要なサービスを計画、提案する仕事です。ご自宅で望む暮らし、自立した生活が送れるよう、利用者、家族の思いを大切に、より良い計画を相談しながら作っていきます。当ステーションのケアマネジャーは全員が看護師の資格を有していますので、医療的な視点から適切なアドバイスができることが強みです。ご相談や計画の作成は、無料です。

ご相談やご質問等がございましたら、当ステーションまでお尋ねください。お電話でもかまいません。必要に応じて、訪問して説明させていただきます。



お問い合わせ先

■連絡先：TEL43-0238

■ステーションは病院第一駐車場の隅にあります。
2本の棕櫚シュロの木が目印です。

生活習慣病 予防教室のご案内

当院では糖尿病をはじめとする生活習慣病予防の為に教室を次のとおり開催します。生活習慣病にならないために、検査結果の見方や、食事・運動などの日々の生活を“チェンジ”できるワンポイントアドバイスを提供できたらと思っています。ぜひご参加ください。

- 開催日時：平成26年4月19日(土)
午前10時～12時
- 開催場所：当院講堂
- 問合せ：0773-43-0123 栄養科(内線191)
- 参加費：無料
- 申込み：不要
- その他：軽い運動を行いますので
動きやすい服装でお越しください。



糖尿病教室・試食会のご案内

詳しい案内チラシは
外来インフォメーションコーナー、
栄養相談室前にございます。
いつからでも、どなたでも
ご参加いただけます。



開催場所：当院講堂

	4月	5月	6月	7月
糖尿病教室 ・無料、申込み不要 13:30～15:30	14日(月)	19日(月)	9日(月)	14日(月)
試食会 ・実費、申込み要 (先着15名) 12:30～14:30	21日(月)	26日(月)	30日(月)	28日(月)

【試食会のお申し込み:0773-43-0123 栄養科(内線191)】

日東精工株式会社は、1938年(昭和13年)、「日は東より」と生命の源である太陽の如くという願いを込め、「綾部」の地に精密機械工業を振興する目的で誕生しました。現在は、工業用ファスナーや自動組立機、流体計測制御機器などを手掛けています。

当社が製造しているもので、身近で一番馴染みのあるのが「ねじ」ではないでしょうか。普段は、あまり意識していませんが、モノづくりでねじが不可欠のように、日本語の中でも「ねじ」の使われ方は重要な位置を占めています。例えば

- ・ねじが緩む…気持ちが悪くなる(ゆるむ) (be loose)。「これじゃ駄目だよ」
- ・ねじを巻く…強く意識して緊張させる (get moving)。「しっかりしなさい」

今回は、山口司法書士事務所の山口雅之さんをご紹介させていただきます。



日常生活においては、「ねじ言葉」に恥じない元気な動きを心掛けていきたいものです。

「ねじり鉢巻…威勢のよい、あるいは一生懸命な様子。手ぬぐいをねじって頭に巻きつける。その他、相手をねじふせる、相手にねじ込むなど、元気のよい使われ方をすることが多いようです。特に、体調を崩していたりすると、「ねじ言葉」にあるような行動はなかなかできないものです。「ねじ言葉」の行動レベルが元気のバロメーターとも言えます。

vol.10 リレートーク 心の音

日常生活にある「ねじ言葉」
～元気のバロメーター～

日東精工株式会社
企画室 企画課長
荒賀 誠

外来診療担当医師表

※4月より外来担当医師表の変更がございます。

平成26年2月1日より

※印は原則予約です。各診察室でお申し込みください。お電話でのご予約は14:00~16:00の間をお願いいたします。(外科以外)

曜日	月		火		水		木		金		土						
診療科名	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師					
内科	1診	消化器・胃腸 (緩和ケア)	高 升	内科一般 消化器	江 口	内科一般 消化器・胃腸 (緩和ケア)	長 谷 川	内科一般 消化器	高 升	内科一般 消化器・胃腸	長 谷 川	内科一般 担当医師					
	2診	内科一般 循環器	※河 野	内科一般 循環器	※中 村	内科一般 循環器	※志 賀	循環器	※志 賀	内科一般 循環器	※河 野	内科一般 担当医師					
	3診	内科一般 循環器	足 立	呼吸器 (9:00~)	※永 井	呼吸器 (9:00~)	※長 崎	内科一般 循環器	※中 村	—							
	4診	内 分 泌 糖 尿 病	※担当医師	内 分 泌 糖 尿 病	※門 野	内科一般 循環器	足 立	内 分 泌 糖 尿 病	※門 野	神経内科 (10:15~)	※大 島	—					
	5診	—	—	消化器・肝臓	※石 井	—	—	神経内科 (10:15~)	※藤 並	消化器・肝臓	※石 井	—					
	6診	—	—	神経内科 (10:15~)	※村 西	—	—	—	—	—	—	—					
外科	1診	外科一般 消化器	鴻 巣	1診	外科一般 消化器	井 上	1診	外科一般 消化器	沢 辺	1診	外科一般 消化器	富 田	1診	呼吸器	柳 田	1診	外科一般 担当医師
	2診	呼吸器 外科一般	石 原	2診	乳腺外科	藤 原	2診	血管外科 (10:30~)	第2・4週 ※大 川	2診	呼吸器	※柳 田	2診	外科一般 消化器	※鴻 巣 (緩和ケア)	禁煙外来 (隔週)	担当医師 【要予約】
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	午後 乳腺外科	※藤 原	—	—	—	—	—	
整形外科	1診	細 川	1診	担当医師	1診	細 川	1診	志 賀	1診	脊 椎	森						
	2診	木 田	—	2診	脊 椎	森	—	—	2診	木 田	—						
	—	—	—	—	—	—	—	—	3診	担当医師	—						
小児科	1診	戸 澤	1診	上 野	1診	加 賀 山	1診	上 野	1診	福 原	1診	担当医師					
	2診	上 野	2診	加 賀 山	2診	担当医師	2診	担当医師	2診	戸 澤	—						
	—	—	小児循環器	第3週以外 ※問 山	—	—	—	—	—	—	—						
	※午後 1診	慢性疾患・神経	戸 澤	慢性疾患	戸 澤	B C G 担当医師	慢性疾患	上 野	予防接種	担当医師	慢性疾患	上 野					
2診	1ヶ月健診	担当医師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
産婦人科※	担当医師		担当医師 診療受付11時まで		担当医師		担当医師		担当医師 診療受付11時まで								
泌尿器科※	1診(9:00~)	廣 田	1診(9:00~)	関	1診(9:00~)	廣 田	1診(9:00~)	乾	1診(9:00~)	関							
	2診(10:30~)	担当医師	2診(10:30~)	担当医師	2診(10:30~)	担当医師	2診(10:30~)	担当医師	2診(10:30~)	担当医師							
眼科	高 家		宮 村		担 当 医 師 (10:30~)		高 家		宮 村		担 当 医 師						
精神科※ 10:15~	月2回 畑		畑 (緩和ケア)		物忘れ外来 成本/藤本		酒 井										
耳鼻咽喉科	佐 藤		佐 藤		佐 藤		佐 藤				担 当 医 師		担 当 医 師				
	午後:超音波	※佐 藤	—		—		午後:超音波		※佐 藤		—						
皮膚科	1診(9:00~)	辻	1診(9:00~)	辻	1診(9:00~)	辻	1診(9:00~)	辻	1診(9:00~)	辻							
	2診(10:30~)	清 原	—		—		2診(11:00~)		加 藤				2診(10:30~)		山 崎		
放射線科	一 島 / 松 元		一 島 / 松 元		一 島 / 松 元		一 島 / 松 元		一 島 / 松 元		担 当 医 師						



外来診療のご案内

☆診察日 月~土曜日 ☆休診日 日曜・祝日
 月~土曜日 日曜・祝日
 ※土曜日は診療科により異なります 年末年始

☆受付時間 午前8時~ 午前11時30分
 (自動再来受付機/午前7時30分より稼働)

☆診察開始時間 午前8時30分~

☆人間ドック (半日)月~金曜日

☆脳ドック (13時~)月~金曜日

☆血管ドック (9時30分~)第2・4水曜日

面会時間について

平日 午後2時~午後7時
 土・日・祝日 午後1時~午後7時

綾部市青野町大塚20番地の1

0773
43-0123
 FAX 0773-42-7870

